

令和元年度 事業報告書

定款第3条の目的である、広く県民の福祉に寄与するため、眼の衛生に関する知識の普及事業及び視力障害者の視力回復のためのアイバンク事業を行った。

1 会議の開催

(1) 理事会

開催年月日	開催場所	議 題
令和元年5月23日	ザ・ビー名古屋	1 平成30年度事業報告書について 2 平成30年度収支決算書について 3 評議員会の開催について 4 任期満了に伴う理事、監事及び評議員の選任について 5 その他
令和元年6月24日	書面	1 理事長の選定について 2 専務理事の選定について 3 常務理事の選定について 4 理事の職務代行順序の決定について
令和2年2月20日	ザ・ビー名古屋	1 令和2年度事業計画書について 2 令和2年度収支予算書について 3 令和元年度事業報告書・収支決算書（見込み）について 4 評議員の選任について 5 評議員会の開催について 6 その他

(2) 評議員会

開催年月日	開催場所	議 題
令和元年6月24日	ザ・ビー名古屋	1 平成30年度事業報告書について 2 平成30年度収支決算書について 3 任期満了に伴う理事、監事及び評議員の選任について 4 その他
令和2年3月16日	ザ・ビー名古屋	1 令和2年度事業計画書について 2 令和2年度収支予算書について 3 令和元年度事業報告書・収支決算書(見込み)について 4 評議員の選任について 5 その他

(3) 監事監査

開催年月日	開催場所	内 容
令和元年5月20日	愛知県アイバンク協会	平成30年度の業務及び財産の状況についての監査

(4) 常務理事会

開催年月日	開催場所	議 題
令和元年8月22日	愛知県アイバンク協会	1 令和元年度「目の愛護デー記念式典」について 2 会報「愛知県アイバンク」について 3 眼球摘出業務の開業医の協力について 4 その他
令和2年2月13日	愛知県アイバンク協会	1 令和2年度事業計画書について 2 令和2年度収支予算書について 3 令和元年度事業報告書・収支決算書(見込み)について 4 評議員の選任について 5 その他

2 賛助会員の募集

本協会の事業に対する理解と支援を得るため、賛同する会員を次のとおり募集した。

特別会員	87人	89口	2,670,000円
通常会員	339人	455口	1,397,000円

3 募金運動

本協会の事業に対し、広く理解を求める募金活動を行い、次のとおり一般県民及び関係団体の協力を得た。

募 金	268件	3,137,218円
寄 付 金	169件	1,267,059円

4 普及啓発事業

ア 会報の発行

眼球提供登録者及びその家族の理解を深めるとともに関係機関との連携を図ることを目的として、会報「愛知県アイバンク」を発行した。

なお、61号から当協会のホームページに掲載している。

発行部数(第65号)	2,500部
ホームページへの掲載	

イ リーフレット

眼球提供登録申込書（郵便はがき）付の「あなたにもできます 光の贈りもの」をライオンズクラブ主催行事を始めとする各種イベント等で配布した。

ウ ポスター

県下の医療機関及びライオンズクラブ等に356部配布した。その他各種イベントでも活用した。

エ 献眼者遺族に弔電を送付

献眼者の善意に対し弔意を表し、26人に弔電を送付した。

オ ホームページを活用して、愛知県アイバンクに関する情報を提供した。

5 眼球提供者登録事業

(1) 支援団体等に協力要請

ア 愛知県眼科医会主催による眼科医師関係者の各種懇談会に役員が出席し、実務全般及び募金箱の設置、その他について協力を要請した。

イ ライオンズクラブ等の会合に出席して協力要請をした。

(2) 眼球提供登録申込の状況

区 分	年度累計	開設以来の累計	備 考
ライオンズクラブ	165人	102,106人	
一 般	34人	17,022人	
不 老 会	301人	24,377人	
計	500人	143,505人	

6 献眼摘出事業

(1) 眼球提供・摘出及び斡旋

愛知県救急医療情報センター及び摘出担当病院（4大学、3病院）、開業医の協力を得て、眼球摘出並びにウェイティング医療機関に対し、次のとおり角膜の斡旋を行った。

ア 眼球提供者数

区 分	年度累計	開設以来の累計	備 考
ライオンズクラブ	4人	1,100人	
一 般	19人	1,432人	臓器移植ネットワークからの提供者7人を含む
不 老 会	84人	3,680人	
計	107人	6,212人	

イ 提供眼球数

区 分	年度累計	開設以来の累計	備 考
ライオンズクラブ	8眼	1,861眼	
一 般	37眼	2,523眼	臓器移植ネットワークからの提供眼14眼を含む
不 老 会	84眼	3,720眼	
計	129眼	8,104眼	

ウ 利用眼球数（移植）

角膜数 110眼（開設以来からの累計 5,920眼）
強膜数 0眼（事業開始からの累計 10眼）
（強膜は、平成25年10月1日から事業開始）

エ 寄附眼数（輸入眼） 98眼（平成6年度からの累計 2,358眼）

（2）眼球提供者登録システムの整備について

眼球提供者登録情報をより効果的に活用するため、登録システムを更新した。

（3）眼球摘出の開業医の協力について

7協力病院における摘出業務の省力をするため、1月26日（日）に開業医に眼球摘出業務を依頼した。

なお、摘出実績はなかった。

7 提供眼球の安全性確保対策

感染症の抗体検査（血液検査）の実施

名古屋医師協同組合名古屋臨床検査センターに委託 105件

8 アイバンク広域活動

本協会は、東海北陸地区中核アイバンクに指定（日本アイバンク協会）されているので、ブロック内7アイバンク及び中核アイバンク間の情報交換を行った。

なお、緊急移送要請及び新鮮眼あっせん情報提供については、各アイバンクが直接メーリングリストを活用し行った。

（1）広域活動連絡会

区分	開催年月日及び場所	議 題
東海 北陸	令和元年7月26日 学士会館 (東京都)	第64回東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会 1 月報の統計処理方法について 2 広域あっせんの際の角膜の送付について
東海 北陸	令和2年2月14日 ホテル日航金沢 (石川県)	第65回東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会 1 献眼情報対応の際のアイバンク職員の同行の有無 2 アイバンク職員の資格取得について 3 強角膜片摘出の有無 等

全 国	令和元年7月26日 学士会館 (東京都)	第42回 全国アイバンク連絡会議 1 広域活動地区別連絡会議報告について 報告・質疑応答 2 月報の現状について 3 元年度ポスターについて 4 協会認定スタッフ制度について
-----	----------------------------	--

(2) 移植手術待機患者数

(令和2年3月31日現在)

全 国 1, 5 9 1 人

愛知県 1 7 2 人

9 眼衛生事業

目の愛護デー記念式典及び中央講演会を愛知県眼科医会と共催で実施した。

(1) 目の愛護デー記念式典

と き 令和元年10月29日 午後2時

と ころ 愛知県医師会館 8階 会議室

〈内容〉

(ア) 厚生労働大臣感謝状を寺崎浩子理事長から伝達

116名 (平成30年9月から令和元年8月までの献眼者)

(イ) 献花

遺族、来賓、主催者等 74名

(2) 中央講演会

と き 令和元年10月16日 午後3時

と ころ 東京第一ホテル錦

〈内容〉

(ア) 講演

「色覚」

講師 名東眼科 医師 中村英樹氏

(イ) 参加者 143名

10 その他（対外活動）

開催月日	行事・会議等	場 所
平成31年4月24日	1R・7R・9Rライオンズクラブ主催 「献眼・献腎合同慰霊祭」に参列	平和公園
令和元年5月13日	愛知県補助金監査	協会事務所
令和元年5月30日	不老会主催「献体者顕彰式並びに御名札 納式」に参列	平和公園
令和元年7月26日	東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会 及び全国アイバンク連絡協議会に出席	学士会館 (東京都)
令和元年7月27日	アイバンクワークショップセミナーに出 席	東京大学医学部教育研究棟 (東京都)
令和元年10月8日	不老会の集いに出席	日本特殊陶業 市民会館
令和2年1月21日	不老会主催「新年初顔合わせ会」に出席	熱田神宮
令和2年1月21日	東海眼鏡協議会「新春互礼会」に出席 寄付金受領	東京第一ホテル錦
令和2年2月1日	アイバンクワークショップセミナーに出 席	日本大学医学部臨床講堂 (東京都)
令和2年2月14日	東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会 に出席	ホテル日航金沢 (石川県)